

保育園 食育通信

乳幼児期は生涯を支える食行動や食習慣の基盤を形成する重要な時期です。保育園では生活や遊びの中で、さまざまな食育に取り組んでいます。今回は、保育園での野菜の栽培の様子をご紹介します。旬の味、素材の味、自然の味、野菜の種類を知り、栽培、収穫を通じて、食や食事づくりに関心をもつことで『食文化や地の物を伝え合い』食えることにつながります。また、これらの体験で得たことが、「生きる力」「食を営む力」の基礎となり、豊かな心と体の発育・発達に大きな影響を与えます。

夏野菜の栽培 馬宮保育園

苗植え

5月にみんなで、「プチトマト」「きゅうり」「なす」の苗植えをしました。



水やり当番グループが、毎日水をあげています。

「おおきく なあれ！」

「ほんとうにこれでできるのかなあ」
「したのところ つちがついてるよ」
「そこから げんきをもらうんだよ」
「みず いっぱいあげよう！」
「トトロみたいにおおきくなるかな」



支柱をたてる

苗が育ってきたので、保育士が支柱を立てました。不思議そうにしている園児に、「棒を立てると、まっすぐに縦に元気よく育つよ」と話しました。しかし、園児は「ふ～ん ほんとう？」と最初は半信半疑の様子…。毎日、観察をして、ぐんぐん育っていく野菜の苗を見ていくなかで…

「トマトと、ぼうはなかよしなんだね」

「まほうみたい！」



野菜の花を発見！

野菜の花が咲いているのを発見した子どもたち。

「なすのはなは、なすのいろをしているよ！」
「でも、きゅうりは、きいろのはなだよ！」
「やさいっておはなのともだちなの？」

しばらくして、きゅうりの形になっているのを発見し、みんなで集まって見ました。

「あかちゃんきゅうりだよ！」



野菜の収穫

水まきに行った子どもたちが、野菜を発見！子どもたちは五感で野菜を確認しました。

「すごいね！」「おいしそう！」「いっぱい やさいのあかちゃんがいるよ！」「これから いっぱいできるね！」

「いいにおいがするね！」「かおにみえてきた！」「きゅうりは、ザラザラしているね！」



野菜食べたよ！

収穫した野菜（トマト、なす、きゅうり）を保育園の給食室で調理してもらいました。

「おねがいしま～す！」

「シャキシャキしている！」

「たくさんとれたね～！」 「きゅうりのピクルスとトマトのサラダ」 「いつもよりおいしい！」



スイカの収穫 西町保育園

5月に苗を植え、8月に収穫をしました。じゃんけんで勝った4人が代表で収穫をしました。2個収穫出来ましたが、1個を落としてしまうアクシデントが...落としたスイカもすぐには捨てられず、切って並べてながめました。残りの1個は甘くてとてもおいしかったです。



スイカの収穫 南浦和保育園

収穫したスイカの重さや形や中身の色をみんなで確認しました！

「みんな！とるよ～！」 「うわぁ～まんまるだ！」 「けっこうおもいね！」 「なかみはあかい！たねはくろいね」

